

【問1】 学生 40 人にアンケート調査を行ったところ、フランス語を話せる人は 32 人、ドイツ語を話せる人は 28 人、中国語を話せる人は 20 人、スペイン語を話せる人は 18 人という結果が出た。このことから確実にいえるのは、次のうちどれか。【地上\_\_10 年度】 26\_6

- 1 フランス語と中国語の 2 か国語を話せる人は少なくとも 12 人いる。
- 2 中国語とスペイン語の 2 か国語を話せる人は 1 人もいない。
- 3 フランス語とドイツ語と中国語を話せる人は少なくとも 1 人いる。
- 4 フランス語と中国語とスペイン語の 3 か国語を話せる人は、少なくとも 1 人いる。
- 5 ドイツ語とスペイン語の 2 か国語を話せる人は少なくとも 8 人いる。

【問2】 4 個の電灯 A~D について、以下のア~ウがわかっているとき、確実にいえるのはどれか。 【市役所 21 年度】 42\_5 ‘

- ア 電灯 A が点灯しているとき、電灯 D は点灯していない。
- イ 電灯 D が点灯しているとき、電灯 B は点灯していない。
- ウ 電灯 C が点灯しているとき、電灯 A 又は B のどちらか一方だけが点灯している。

- 1 電灯 A が点灯しているならば、電灯 B は点灯していない。
- 2 電灯 B が点灯していないならば、電灯 D が点灯している。
- 3 電灯 C が点灯していないならば、電灯 A が点灯している。
- 4 電灯 C が点灯しているならば、電灯 D は点灯していない。
- 5 電灯 D が点灯していないならば、電灯 A が点灯している。

【問3】 男性A, Bおよび女性C, D, Eの計5人が, ある週の月曜日から金曜日までの5日間, コンビニエンスストアでアルバイトをしたA~Eのアルバイトの日程について次のア~エがわかっているとき, 確実にいえるのはどれか。 【国Ⅱ種18年度】60\_2

- ア 各曜日とも3人が働き, また, A~Eはいずれも3日間働いた。
- イ 各曜日とも男性が少なくとも1人は働いた。
- ウ Aが2日間連続して働いたことはなかった。また, Eは3日間連続して働いた。
- エ Bは金曜日に働き, また, C, DはそれぞれEと1日だけ一緒に働いた。

- 1 Aは, Cと2日間一緒に働いた。
- 2 Bは, Dと1日だけ一緒に働いた。
- 3 Cは, Dと2日間一緒に働いた。
- 4 Dは, 水曜日に働いた。
- 5 Eは, 火曜日に働いた。

【問4】 A~Eの学生5人における政治学, 経済学, 行政学, 社会学, 法律学の5科目の履修状況について次のことがわかっているとき, 確実にいえるのはどれか。【国家一般25年度】56\_0

- 5人が履修している科目数はそれぞれ3科目以内である。
- 政治学を履修している者は2人いる。
- 経済学を履修している者は2人おり, そのうちの1人はAである。
- 行政学を履修している者は3人おり, そのうちの1人はAである。
- 社会学を履修している者は3人おり, そのうちの2人はAとDである。
- 法律学を履修している者は4人いる。
- AとEが2人とも履修している科目はない。
- Cは政治学も社会学も履修していない。

- 1 Bは政治学を履修していない。
- 2 Bは行政学を履修していない。
- 3 Cは経済学を履修していない。
- 4 Dは経済学を履修していない。
- 5 Dは行政学を履修していない。

【問5】 ある会合の参加者に、外国旅行の経験の有無を尋ねたところ、次のA～Dのことがわかった。このとき確実に推論できるものはどれか。【地上18年度】36\_2

- A インドに行ったことがある人は、ロシアに行ったことがある。
- B エジプトに行ったことがある人は、中国またはインドへ行ったことがある。
- C ロシアに行ったことがある人は、タイと中国の両方へ行ったことがある。
- D ドイツに行ったことがない人は、タイに行ったことがない。

- 1 ロシアに行ったことがない人は、エジプトに行ったことがない。
- 2 ドイツに行ったことがある人は、ロシアに行ったことがある。
- 3 タイに行ったことがない人は、ドイツに行ったことがない。
- 4 インドに行ったことがある人は、ドイツに行ったことがある。
- 5 中国に行ったことがある人は、エジプトに行ったことがある。

【問6】 A～Fの6人がマラソンをした。コースの中間にあるX地点とゴール地点での順位について次のア～キのことがわかっているとき、最後にゴールしたのはだれか。【地上24年度】95\_5

- ア Bは、X地点を4位で通過した。
- イ Fは、X地点を6位で通過した。
- ウ BとDとの間には、X地点でもゴール地点でも、だれも走っていなかった。
- エ EのX地点での順位とゴール地点での順位は、変わらなかった。
- オ Fのゴール地点での順位は、CとDとの間であった。
- カ X地点を1位で通過した者は、4位でゴールした。
- キ X地点を5位で通過した者は、2位でゴールした。

- 1 A
- 2 B
- 3 C
- 4 D
- 5 E

【問7】 図のような各部屋に3ケタの部屋番号が付いた3階建てで各階に5部屋ずつあるマンションに、A～Gの7人がいずれかの部屋に1人ずつ住んでおり、A～Gの7人が住んでいる部屋以外の部屋は空き部屋であるとき、次のア～オのことがわかった。

ア Aは1階の部屋に住んでおり、Cが住んでいる部屋の両隣の部屋は空き部屋である。

イ BとFは同じ階の部屋に住んでおり、BはFが住んでいる部屋より西側の部屋に住んでいる。

ウ CとDは同じ階の部屋に住んでおり、CはDが住んでいる部屋より西側の部屋に住んでいる。

エ CはFが住んでいる部屋のすぐ下の部屋に住んでおり、EはGが住んでいる部屋のすぐ下の部屋に住んでいる。

オ 1階と3階にはそれぞれ2人が住んでおり、部屋番号の下1ケタの数字が1の部屋には2人が住み、Gが住んでいる部屋の部屋番号の下1ケタの数字は5である。

以上から判断して、確実にいえるのはどれか。 【地上\_20年度】114\_1改

	301	302	303	304	305	
	201	202	203	204	205	
西	101	102	103	104	105	東

- 1 Aが住んでいる部屋の部屋番号は102である。
- 2 Bが住んでいる部屋の部屋番号は202である。
- 3 Cが住んでいる部屋の部屋番号は103である。
- 4 Dが住んでいる部屋の部屋番号は304である。
- 5 Eが住んでいる部屋の部屋番号は105である。

【問8】 X校とY校が剣道の学校対抗試合を行った。X校の選手A, B, CとY校の選手D, E, Fの3人ずつが参加して、それぞれの選手が相手校の3人の選手と1回ずつ対戦し、合計9試合が行われた。その結果について、次のア～キのことがわかっているとき、確実にいえるのはどれか。 【地上24年度】134\_2

ア Aは、Cに勝ったY校の選手全てに勝った。

イ Bは、Aに勝ったY校の選手全てに勝った。

ウ Cは、Bに勝ったY校の選手全てに勝った。

エ Dは、Bに勝った。

オ Eは、Cに勝った。

カ Fは、Aに勝った。

キ 引き分けた試合はなかった。

- 1 Aは、Dに負けた。
- 2 Bは、Eに負けた。
- 3 Cは、Fに勝った。
- 4 Dは、Cに勝った。
- 5 Eは、Aに勝った。

【問9】 A～Eの5人が一緒に旅行することになり、ある駅で待ち合わせた。駅に到着した順序についてア～エの発言があったが、発言のうち一つは誤りであった。このとき確実にいえるのはどれか。ただし、同時に駅に到着した者はいなかった。 【国Ⅱ\_19年度】 152\_1

ア：「Aは、Dより先でEより後に到着した。」

イ：「Cは、Aより先でDより後に到着した。」

ウ：「Dは、Eより先でBより後に到着した。」

エ：「Eは、Aより先でCより後に到着した。」

- 1 最初に到着したのはEである。
- 2 2番目に到着したのはDである。
- 3 3番目に到着したのはAである。
- 4 4番目に到着したのはCである。
- 5 最後に到着したのはBである。

【問10】 A～Eの5人の身長差について以下のことがわかっている。

ア AとBの身長差は2cmである。

イ BとCの身長差は4cmである。

ウ CとDの身長差は2cmである。

エ DとEの身長差は8cmである。

オ EとAの身長差は4cmである。

以上から判断するとき、確実にいえることは次のうちどれか。

【国家Ⅱ種元年度】 100\_7

- 1 1番身長が高いのはCかDである。
- 2 2番目に身長が高いのはAかDである。
- 3 3番目に身長が高いのはAかBである。
- 4 2番目に身長が低いのはBかDである。
- 5 1番身長が低いのはCかEである。

【問1 1】 ある住宅展示場の販売員 A～E の 5 人の昨年の販売棟数について調べたところ、次のア～エのことがわかった。

ア A～E の 5 人の販売棟数は、それぞれ異なっており、その合計は 60 棟であった。

イ B の販売棟数は、A の販売棟数より 2 棟多く、E の販売棟数より 6 棟多かった。

ウ C の販売棟数は、B と D の販売棟数の計から、E の販売棟数を引いた棟数より 1 棟少なかった。

エ D の販売棟数は、A～E の 5 人のうち 3 番目に多かった。

以上から判断して、A～E の 5 人のうち昨年の販売棟数が最も多かった販売員の販売棟数として、正しいのはどれか。 【地上 24 年度】 175\_2

- 1 15 棟
- 2 16 棟
- 3 17 棟
- 4 18 棟
- 5 19 棟

【問1 2】 あるテストでは、問 1 から問 10 までの 10 問が出題され、各問は選択肢「ア」「イ」のいずれかを選択して解答することとされている。また、各問毎に「ア」「イ」は、一方は正解で、もう一方は不正解の選択肢となっている。A～D の 4 人がこのテストを受験し、それぞれの解答と正解数は、次の表のとおりだった。このとき、D の正解数として正しいのはどれか。 【国家専門 25 年度】 184\_8

	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	正解数
A	イ	イ	イ	ア	ア	イ	イ	ア	イ	イ	7
B	ア	イ	イ	ア	ア	イ	イ	ア	ア	イ	5
C	ア	ア	イ	イ	ア	ア	イ	イ	ア	ア	6
D	イ	ア	ア	イ	ア	ア	ア	イ	ア	ア	

- 1 2
- 2 3
- 3 4
- 4 5
- 5 6

【問1 3】 ある暗号で「DOG」が「100000, 10101, 11101」, 「FOX」が「11110, 10101, 1100」で表されるとき, 同じ暗号の法則で「100011, 10110, 10000」と表されるのはどれか。 【地上 25 年度】 220\_0 改

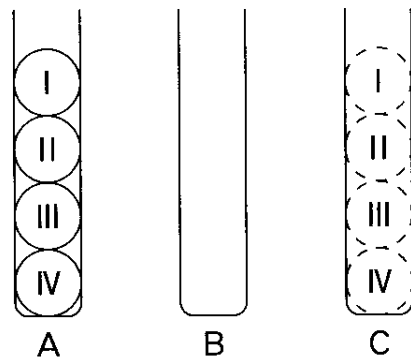
- 1 「ANT」
- 2 「BEE」
- 3 「CAT」
- 4 「COW」
- 5 「PIG」

【問1 4】 A～Jのアルファベットを2つ組み合わせて, ある法則に従って0～99までの数字を表したとき, ADが3, AJが5, CHが27, GEが84となった。この法則に従って, FBとIGの差を表したものとして, 妥当なのはどれか。

【地上 19 年度】 239\_1

- 1 BG
- 2 CD
- 3 DH
- 4 EJ
- 5 FF

【問1 5】 次の図のようにA～Cの3本の容器がある。Aの容器には, I～IVの数字が書かれた4個のボールが下から数字の大きい順に入っており, BとC容器は空である。Aの容器の4個のボールをCの容器に図のように移すには, 最低何回の移動が必要か。ただし, ボールは1回の移動につき1個ずつ他の容器に動かし, 小さい数字のボールの上に大きい数字のボールを載せないものとする。 【地上\_17年度】 198\_3



- 1 7回
- 2 9回
- 3 11回
- 4 13回
- 5 15回